



3月は、異称「弥生」とも言います。草や木が「いや」がうえにも「おい」しげるという意味の「いやおい」がなまって「やよい」となったそうです。

3月と言えば「ひな祭り」です。女の子の成長や幸せを願う日です。



ひな祭りはもともと、水辺で体を清め、病気を追い払う「上巳の節句」という中国の行事でした。日本に伝わると、人の形に切った紙を撫でて悪いものをうつし、身代わりにして川や海に流すようになったそうです。このころ貴族の女の子たちの間で、紙で作った人形で遊ぶ「ひいな遊び」が行われていて、これらが結びつき、紙人形を飾った後、女の子の健康や幸せを願って川や海に流す「流しびな」という行事になったそうです。段々りっぱになり、豪華なひな人形は川や海に流す代わりに片付けるようになりました。早く片付けないと悪いことが起きると考えられ、3月3日の次の日には片付けるのが良いとされていました。私の住む地域では、「早く片付けないとお嫁に行けない。」と言われており、3日を過ぎると早く片付けられました。そうやって、娘たちの幸せを願っていたのでしょう。地方によって、いろいろな風習があるのでしょうか。



3月は卒園式、卒業式の時期でもあります。長い間、一緒に遊んだり、勉強したりした先生や友達と別れ、違う学校に行ったりするさみしい日です。でも、この日は新しい世界に旅立つ、嬉しい日でもあるのです。新たな旅立ちを喜び、これからの子供達の成長を願う大切な式だと思います。未来に大きく羽ばたいて行って欲しいですね。

私も今回のミニ通信で卒業します。1年間、つたない文章を読んで頂き、ありがとうございました。また、新たな挑戦をしたいと思います。(H・N)

* 来年度もキッズポケットを宜しくお願い致します。